

新たなつながりへ 大阪でも「設女会」



建設設備技術者協会（JABMEE）が、女性会員による「設備女子会」活動を関西地区でも展開するため、準備を進めている。9日に大阪市内のホテルで交流会を開催、女性設備技術者25人が参加し親睦を深めた。写真。

会に先立ち東畑建築事務所の永田久

JABMEE

子設備部長が「設備女子会のキーワードは『つながり』。内輪のつながりだけでなく、設備技術者の存在を外部に向けて発信したりするなど、わたしたちが軸になっていきたい」とあいさつ、乾杯した。

設備女子会（設女会）は、ゼネコンや設計事務所で働く女性設備技術者の情報交換・情報発信の場として2012年11月18日の「建築設備士の日」に発足した。現在会員数は200人を超え、交流会や見学会などを開いている。非会員でも建築設備に関心があれば入会できる。

メンバーの一人・秋山典子さん（大林組大阪本店建築事業部）は「建築設備士を目指す学生たちにも門戸を広げていきたい」と話す。

日刊 建設通信新聞 2014年6月13日

近畿設備女子会が第2回交流会

つながる活動展開へ



建設設備技術者協会（JABMEE）近畿支部エリアで活躍する女子会員らでつくる『近畿設備女子会』は9日、この会を中心となって取り組んでいきたい。内は会社や大阪市北区の大阪第一ホテルで第2回交流会を開いた。写真は、設計事務所やゼネコン、設備工事会社、メーカーなどの女性技術者25人が参加し、会社組織を超えた交流を深めた。冒頭、幹事会の永田久子東

近畿設備女子会の第1回交流会は昨年10月に開いた。今回の交流を踏まえ今後、外につながる発信内容について各自が考えることになった。

JABMEEの設備女子会（設女会、徳弘洋子会長）は13年11月18日の「建築設備士の日」に発足し、情報交換・発信を行っている。

建設設備技術者協会（JABMEE）近畿支部エリアで活躍する女子会員らでつくる『近畿設備女子会』は9日、この会を中心となって取り組んでいきたい。内は会社や大阪市北区の大阪第一ホテルで第2回交流会を開いた。写真は、設計事務所やゼネコン、設備工事会社、メーカーなどの女性技術者25人が参加し、会社組織を超えた交流を深めた。冒頭、幹事会の永田久子東

日刊 建設工業新聞 2014年6月11日